



# 小学生対象コース

「目」をトレーニングし、「集中力」「思考力」を向上させるコース

## 目の学校



\* 個別指導を行う「マンツーマンレッスン」の制度もございます。  
 詳しくはオフィシャルホームページまたは各ジムにてご確認下さい。  
 尚、ジムにより実施していない場合もございます。予めご了承下さい。 1回 50分レッスン

受講内容 週1回(年間43回)・50分レッスン

レッスン開始 クラス編成により随時

定員 最大6名(ジムにより異なります)

プログラム特性 ステップアッププログラム

小学生を対象とした目の機能を高めるコースです。人間の情報収集の80%は「目」と言われており、その目を鍛えることで脳の情報収集の範囲・精度・スピードを高めるトレーニングを行います。また、目だけでなく、脳やからだに新しく理想的な習慣をつけ、子どもが正しく「見て」柔軟に「思考する」土台作りを行いますので、勉強だけではなく、将来社会に出ても役立つような脳力・技術を身につけていきます。

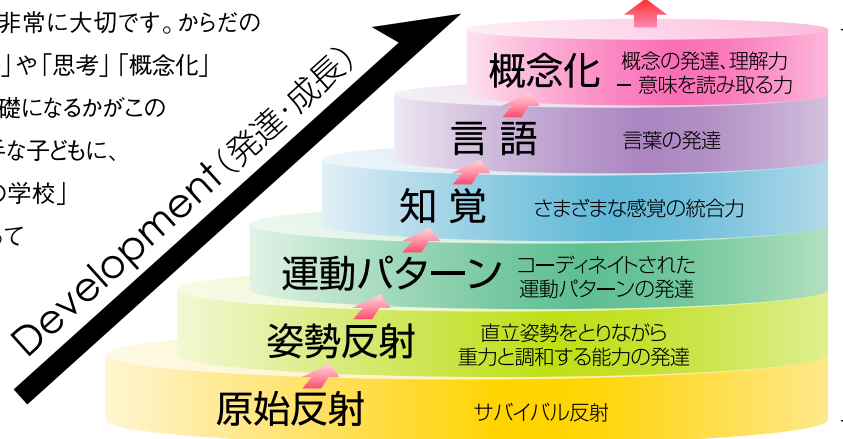


※小学生専用のコースです。幼稚園・中学生の方は別途ご相談させていただきます。  
 ※ジムにより実施していない場合もございます。ご了承下さい。

## 発達ヒエラルキー

～発達の階段を順番に上がることの大切さ～

図のような発達の順序を守る事は非常に大切です。からだの運動パターンの発達がいかに「言語」や「思考」「概念化」といった、いわば学校での勉強の基礎になるかがこの図からわかります。つまり勉強の苦手な子どもに、勉強だけを強いるのではなく、「目の学校」のプログラムをプラスすることによって結果「勉強ができる」という方向にシフトする事が可能となります。



**学問**  
高次の知能の発達

**学校・塾**  
学校や塾などでは、主にここが中心とされている日本の現状

**目の学校**  
目の学校のプログラムでフォローしたい発達段階

## 取り組み

※これらの取り組みの他にも約200の取り組みを合わせてご実施いただけます。

**① 総合的な目のストレッチ**  
普段は使わない目の筋肉をほぐすさまざまなストレッチを行います。眼球運動能力や周辺視野の拡大などを目指します。

**④ 粗大運動**  
体の動きを通して「姿勢反射や運動パターンの向上」など理想的な発達に必要な基礎的な取り組みを行います。

**② パズル取組**  
さまざまパズルを用いて「概念や理解力の向上」や「知覚・言語の発達」に役立つの取り組みを行います。

**③ プリント取組**  
さまざまプリント教材で「概念や理解力の向上」に向けての取り組みを行います。



プログラムは大きく小学低学年、高学年の2種に分かれレッスン1～12の12段階ステップアップ方式です。さらにその12段階がA～Eまで合計60種のレッスンとして構成されています。

# 目の使い方チェック



- 要予約
- 所要時間:約1時間程度
- お問合せ・お申込みは、総合インフォメーション



アメリカやオーストラリアなど先進諸国では、小学校の入学前にこの目の使い方チェックを行います。お子様が正しく目を使う技術を身につけているか一度チェックしてみませんか。

通室中も定期的にこのチェックを行い、成果をフィードバック!

## チェック前アンケート

- 保護者の方から見たお子様の気になる部分をチェックしていただきます。
- お子様にも同様のチェックをしていただきます。

## キーストーンチェック

- アメリカ直輸入の器械を使ってチェックします。近くと遠くの目の使い方など、細かい部分までチェックします。

## その他チェック

- チェックさせていただいた中で、気になった点をさらに細かく調べます。

## チェック結果について

- チェックさせていただいた点、結果をお伝えします。また、日常生活でのアドバイスをさせていただきます。

# 5つの「思考力」を軸にした指導方針

## 1 目の運動思考力 Eye Movement Thinking

### 素早く正確に情報を見る力を学びます

目を「正しくスムーズに」動かす技術は基本中の基本ですが、そのレベルには個人差があり、自分の意図しているところへ正確に視線を運べない子どももたくさんいます。柔軟に学んでいくためには必要不可欠な技術です。

## 2 視覚思考力 Visual Thinking

### 正しく見る力を養います

「正しくモノを見る」ことには、目に入った光の情報に意味のある判断を下すためのプロセスが含まれます。モノの形、大きさ、向き、自分との位置関係などを正しく認識する力を体験の中から学んでいく必要があります。

## 3 聴覚思考力 Auditory Thinking

### 正しく聴く力を養います

聴くことは、話すこと書くこと全般に深く関わります。目からの情報と耳からの情報は脳の中でリンクしていますから、視覚と聴覚両方の統合力があってこそ新しい情報を正確に理解することが可能となるのです。

## 4 論理的思考力 Logical Thinking

### 筋道を立てて考える力を養います

論理的思考とは「筋道を立てて考えて結論を出すこと」です。分析、比較、関係づけなどの概念的思考を意味します。異なる視点に立って考えることで、未知の問題に直面した場合でも、柔軟に対処できるようになります。

## 5 手の思考力 Hand Thinking

### 手の感覚とその動きを学びます

「視覚—運動統合力」これは視覚とからだの各パーツの動きとの統合力で、中でも目と手の協調性は重要です。目で見て手で書(描)く時、視覚で判断したモノを、手からの感覚で補強しながら書いているのです。



不安定なボードに乗ってバランスをとりながらボールをよけます。目からの情報を体によく伝えるのも目の大きな役割の1つです。

## 入会者の声(保護者より)

生徒	入会されるまでにどのような課題をお持ちでしたか	入会しようと思った決め手はなんですか	感じられる成果や感想
女(8才)	計算は理解していたのに百マス計算が苦手ですこしでもできるようになって欲しい。	宿題もなく楽しくかよえてそうだったこと、家からも近く教室があった為	以前より落ち着いて宿題が出来るようになりました。以前は問題を見ただけで泣いて「出来ない」と叫んでいたのに...
男(7才)	人前でももじもじすること、集中力が持続できない	テストの結果。出来ないことが多すぎてこれではいけない。と感じ入会しました。小さい頃のハイハイしっかりさせておけばよかったです。	目の学校についてから、レッスンが始まるまでの間に集中して宿題をしてくれるところ、周りのお友達が騒いでいてもそれに加わらなくなりました。
男(6才)	5歳にして近視の疑いがあると言われたこと	視力低下の疑いがあり、遠くをみる訓練が必要と思ったが自宅で訓練を続けることは難しいと感じていたため	先生が愛情深くご指導くださり感謝しております。できれば弟も入学させたい。
女(7才)	特に大きな課題はなかったがもう少し集中力があればいいなと思った。	将来的に考え、身体機能を整えることが自分の能力を発揮するための基礎、土台になると考えたので、	新体操クラブの試合を控え、練習に今までより熱心に取り組む姿勢がみられるようになりました。ジムにかよっていい影響を受けているのだと思います。